

ブラジル大統領選決選投票は、逆転でルラ現大統領が再選果たす

- 決選投票は事前予想を覆し、ルラ現大統領が再選
- 市場はルラ氏勝利で財政改善期待の後退を嫌気か
- 難航が予想される議会運営と財政再建が今後の焦点に

■ ルラ現大統領が再選果たし、通算4期目へ

25日に行われたブラジル大統領選の決選投票は、第1回投票でリードを許していた現職のルラ大統領が逆転勝利。右派のフラビオ・ボルソナロ上院議員(ボルソナロ前大統領の長男)を破りました。開票率99.99%時点でルラ大統領は51.79%、フラビオ氏は得票率48.21%となり、僅差の決着となりました(図1)。なお、最高裁が投票締め切り間際に投票時間の2時間延長を決定するなど、選挙手続きにおける混乱もみられ、今後、選挙結果を巡る法的な異議申し立てにつながる可能性もあります。

第1回投票後の選挙戦では、ルラ大統領は、低所得者向け社会給付(ボルサ・ファミリア)の増額や週労働時間短縮法案の議会承認に加え、燃料補助金の延長・拡充や、週末・祝日の公共交通機関の無料化など、有権者を意識した政策を相次いで打ち出しました。こうした政策も背景に、終盤の世論調査では巻き返しをみせました。

■ 市場は財政改善期待の剥落を失望か

同国では、高金利による利払い負担の増加などを背景に財政赤字が拡大しており(図2)、金融市場では、政府債務の安定化に向けた中長期的な財政運営の行方が注目されています。市場は、右派フラビオ氏が掲げた歳出抑制や制度改革による財政再建と、民営化・規制緩和を通じた民間主導の成長を目指す経済政策を好感。第1回投票後はフラビオ氏勝利を織り込む形で、ブラジルレアルは上昇、金利は低下していました(図3)。一方、ルラ大統領は、現行の財政枠組みを維持しつつ、低所得者向けの社会保障・所得移転プログラムの維持・拡充や、国営企業を経済・産業政策に積極的に活用する姿勢を継続するとみられます。このため、市場の初期反応としては、フラビオ氏勝利を前提に高まっていた財政改善期待の後退からレアル安、金利上昇などの巻き戻しが予想されます。

今後の議会運営は一段と厳しさを増すとみられます。大統領選第1回投票と同時に実施された議会選挙では、フラビオ氏が所属する自由党(PL)が上下院とも最大政党となるなど、右派勢力が拡大。新政権は議会との難しい調整を強いられます。ルラ大統領が公表済の歳出措置を実行できるのか、その結果財政状況が悪化するのか、市場は新政権の動きを注視するでしょう。(養輪)

【図1】決選投票は、ルラ大統領が逆転勝利で通算4期目へ

ブラジル大統領選 投票結果

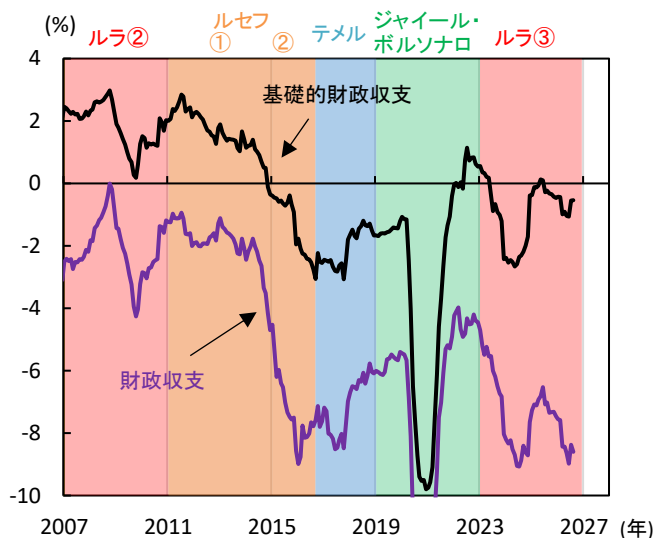
候補者	所属政党	第1回投票 (10月4日)	決選投票 (10月25日)
ルラ(現大統領)	労働者党(PT)	45.16%	51.79%
フラビオ・ボルソナロ (上院議員)	自由党(PL)	47.03%	48.21%

注) 決選投票は、開票率99.99%時点。

出所) ブラジル高等選挙裁判所より三菱UFJアセットマネジメント作成

【図2】財政悪化懸念に対する次期政権の対応が焦点に

財政収支(対名目GDP比、12カ月移動累計)

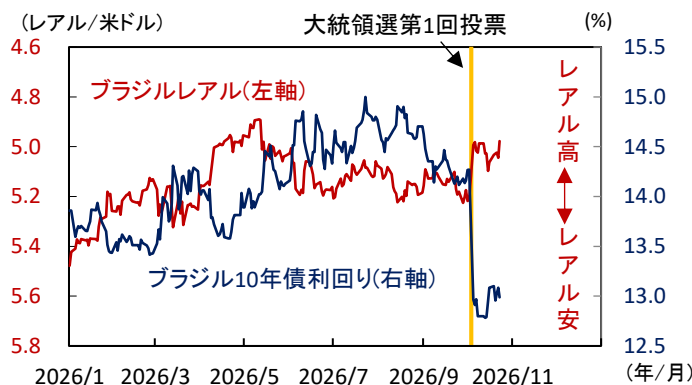


注) 直近値は2026年8月。丸数字は期数。ルセフ氏が2期目の途中で弾劾されたため、副大統領であったテメル氏が残りの任期を務めた。敬称略。

出所) ブラジル財務省、ブラジル中央銀行、CEICより三菱UFJアセットマネジメント作成

【図3】財政改善期待の後退でレアル高・金利低下は反転か

ブラジルレアル・10年債利回りの推移(年初来)



注) 直近値は2026年10月23日。

出所) LSEGより三菱UFJアセットマネジメント作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント ストラテジック・リサーチ部リサーチグループの見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会